

はじめに

本学は、平成 28 年度からの第 3 期中期目標期間の 4 年目に当たる平成 31 (令和元) 年度に、平成 28 年度から 30 年度の間の本学の取組について自己点検を実施し、その結果を 10 月に「平成 31 年度 (令和元) 年度自己評価書」としてまとめました。報告書は、このあと、令和 2 年度に予定されている第 3 期中期目標・中期計画の 4 年目終了時評価と、令和 3 年度に予定されている機関別認証評価との整合性をふまえ、「中期目標の達成状況報告書」「学部・研究科等の現況 教育」「学部・研究科等の現況 研究」の 3 部構成でまとめることとしました。

この度、外部の有識者の 4 名の方に外部評価委員となっていただき、この自己評価書を精査していただくとともに、本学関係者とのヒアリングをふまえ、本学の取組 (平成 28 年度から 30 年度) を評価していただきました。この「外部評価報告書」は、その評価結果をまとめたものです。

いただいたご意見の中には、本学の強みや特色として評価していただいたものもあり、高等教育を取り巻く厳しい状況の中で、本学関係者にとって励みとなったところもあります。いただいた貴重なご意見を真摯に受けとめ、本学の発展、国立大学としてのさらなる機能強化、役割の達成につなげていくために、本報告書をしっかりと活用していきたいと考えております。

最後になりましたが、評価委員をお引き受けいただき、報告書の丁寧な精査から始まり、それぞれのご専門のお立場から貴重なご意見とともに評価いただきましたことに、深くお礼申し上げます。

令和 2 年 1 月

国立大学法人奈良教育大学

学長 加藤 久雄